

バイオーム

年平均気温と年降水量で決まる植生の相観

1年「生物基礎（2単位）」23

() 組 () 番

氏名 ()

授業の前提 次の「前提」を確認する。

①生態系とは、ある地域に生息する生物と、それらを取り巻く環境とを1つのまとまりとしてとらえたとき、そのまとまりのことをいう。 ②陸上生態系は、生産者である陸上植物の光合成によって、生物を支える物質やエネルギーを供給している。 ③植物の光合成には、光エネルギー、化学反応を進めるのに適する温度、材料である水と二酸化炭素が必要である。

授業の目標 次のことを知る。

達成したら
文右端□に



(1) バイオームとは、その地域の**植生**とそこに生息する動物等を含めた、生物のまとまりのことである。(ある場所に生育する植物の集まりを**植生**という) □

(2) バイオームは、その外観を決めている植生に基づいて分類される。□

(3) バイオームの種類は、気候要因である「年平均気温」と「年降水量」で決まる。□

(4) 世界のバイオームは、**森林、草原、荒原**の3つに大別される。□

(5) 日本では、十分な年降水量があるため、森林が発達し、年平均気温に応じた森がある。

(i) 緯度に応じて南北方向に分布するバイオームの分布を、バイオームの水平分布という。

南(温暖)

(寒冷)北

亜熱帯多雨林

照葉樹林

夏緑樹林

針葉樹林

(常緑広葉樹林) (落葉広葉樹林)

(ii) 標高に沿って高低方向に分布するバイオームの分布を、バイオームの垂直分布という。

課題

次の問いについて、クラス全員が答えられるようにする。

(1) 右図は、年平均気温と年降水量という気候要因(環境要因)とバイオームの種類との関係を示したものである。

Q.1 -X軸・Y軸は、それぞれ何を示しているか。記しなさい。

(A) ~ (D) に、高い・低い・多い・少ないの名称を記入しなさい。

X軸—

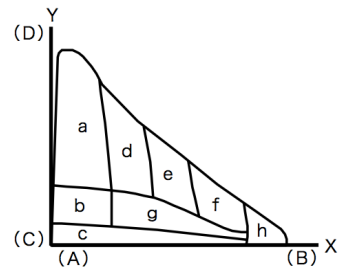
Y軸—

(A)

(B)

(C)

(D)



Q.2 -森林・草原・荒原、日本の森林、隠岐はどれか。a~hの記号で答えなさい。

森林 () 草原 () 荒原 ()

日本の森林 () 隠岐 ()

(2) 日本の本州中部では、どのようなバイオームがどのように分布しているだろうか。また、それぞれのバイオームにおける代表的な植物名も示しなさい。

	おおよその標高	バイオームの名称	代表的な植物名
高山帯			
亜高山帯			
山地帯			
丘陵帯			

(3) 日本の九州では、(2)の本州中部と比べ、垂直分布にどのような違いが見られるか。

(4) 日本の北海道では、(2)の本州中部と比べ、垂直分布にどのような違いが見られるか。